

新しい幌延町防災ハザードマップが完成しました!

町では、以前から作成していた防災ハザードマップについて、「避難情報に関するガイドライン」の改定などで更新される災害対応策を反映した、新たな防災マップとマニュアルの作成を進めていました。

この度「幌延町防災ハザードマップ・避難行動マニュアル」が完成したので、各ご家庭へ配布いたします。

届きましたら、自宅付近の現況や避難所の場所等を確認していただき、わかりやすいところに保管してください。

皆さまの防災・減災へのご協力をお願いいたします。



防災ハザードマップ解説

(1) 新しい浸水想定区域図について

新しい防災ハザードマップに掲載している浸水想定区域図は、水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により川が氾濫した場合の浸水の状況を、無料で利用できる解析ソフト (iRIC※) を用いた氾濫シミュレーションにより予測したものです。

なお、このシミュレーションの実施にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない簡便な手法であるため、表示以上の浸水深になることや浸水が予想されていない箇所でも浸水が起こる可能性があります。

※ 無料で利用できる河川の流れや河床変動、氾濫解析のための高性能なソフトウェア

今後、防災ハザードマップおよび避難行動の考え方などについて、広報誌「ほろのべの窓」で記事を掲載していく予定です。

(2) 指定避難所と指定緊急避難場所の役割の違い 『指定避難所』

- ・被災した方が災害の危険性がなくなるまで必要な期間生活する場所です。
- ・災害により家に戻れなくなった方が一時的に滞在する場所です。

『指定緊急避難場所』

- ・災害などにより迫っている危険から、命を守るために一時的に避難する場所です。
- ・災害の種類ごとに、避難できる場所が指定されています。

幌延町まちづくり町民参加条例に基づく 町民参加手続の実施状況および実施予定について

幌延町では、重要な政策や計画などに町民皆さんの意見を反映させるため、事前にその案を公表し意見を募る「パブリックコメント手続」を行っています。

令和3年度に実施したパブリックコメント手続は、次のとおりです。

案 件 名	意見募集期間	結果	担当部署
幌延町過疎地域持続的発展市町村計画(原案)	令和3年7月22日～ 令和3年8月10日	意見 5件	企画政策課 企画政策グループ

令和4年度に予定しているパブリックコメント手続は、次のとおりです。

案 件 名	意見募集時期(予定)	担当部署
幌延町空家等対策計画(案)	令和4年10月	住民生活課 生活グループ

お問い合わせ先:総務財政課 総務グループ 電話 5-1111 告知端末機 5-8811